

## 「富士ピー・エス版 リ・ブランディング」の概要

国は、建設業に残る「3K(きつい、汚い、危険)」のイメージを払拭し、「週休2日の確保」、「労務単価の見直し」、「現場の環境改善」などを実施することで、若手入職者の確保、次世代への技術継承をすべく、「リ・ブランディング(既存ブランドの再構築を含めた新たなブランドの構築)」の取り組みを開始しました。

これを受け当社では、【居住環境】【労働環境】【人事/教育/キャリア】に着目した取り組みにより、現場勤務を自己実現の場にすべく、社内に若手職員中心のプロジェクトチームを設置し、理想的で大胆な施策を立案、検討し、実行に移してまいります。

### 当社の課題(ネガティブな現状)

- ・離職率の高止まりが継続しており、特に現場勤務の技術系職員の定着率が悪い
- ・職員が経験年数に比例して成長し、定着している実感がわからない
- ・ベテラン社員に依存し、技術の継承、世代交代が進まず、会社の成長が停滞する
- ・会社の存続そのものが危ぶまれる



### 将来の姿(取り組みの目的とゴール)

- ・潜在的な本来の価値の掘り起こし、これまでにない新たな価値の創造を行う
- ・現場で働くことのステータスを皆が感じられる職場にする
- ・”脱、仮(設備)”をテーマに、職場環境、居住環境を改善し、現場事務所・宿舍を「生活拠点、スキルアップ・自己実現の場」として環境を整備する
- ・技術系社員がこぞって自ら現場勤務を希望する環境を作る

### 取り組み事例－「ウエルネス作業所の設置」

建設業における現場事務所は、短期使用を主眼に置き、備品等を必要最小限に留めるため、休憩スペース設置などの居住性・快適性の観点では環境整備が進んでいないのが現状です。

“ウエルネス作業所”とは、工事現場を魅力的で働きがいがある環境にすることを目的として設置される現場事務所を言います。



当社が設置している「ウエルネス作業所」の外観(島根県益田市)

さらに詳細情報は、以下URLよりご確認ください

【リ・ブランディングへの取り組み】<https://www.fujips.co.jp/news/detail/2655>

【ウエルネス作業所について】<https://www.fujips.co.jp/news/detail/2648>